

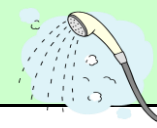
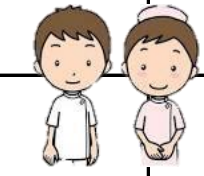


上肢骨折の手術を受けられる 様 20 年 月 日 患者本人／家族または代理人

	術前		術当日		急性期		回復期		リハビリ期	退院日
	1日目	2日目	3日目		4日目	7日目	10日目	17日目	18~31日目	退院日
	入院	術前日	術前	術後	術後1日目	術後4日目	術後7日目 (1週目)	術後14日目 (2週目)	術後15~28日目 (4週目)	退院日
投薬 注射			術前より点滴を行います	点滴を持続的に行います	朝・夕抗生剤の点滴を行います				退院時お薬をお渡しします (必要時)	
指示	血液の流れをよくするお薬を飲んでいる場合は、主治医へお知らせください	弾性ストッキングのサイズを測ります(必要時)	術前より弾性ストッキングを履きます(必要時)	酸素マスクをつけています(麻酔が覚めたら外します) 心電図モニターをつけます	弾性ストッキングを履いている場合、弾性ストッキングを脱ぎます 心電図モニターを外します	看護計画 #3 疼痛コントロール 痛いときは、看護師へ伝えてください				
処置	シーネをまき直します	看護計画 #1 入院・手術に対する不安 わからないこと、不安なことがあれば 看護師へ伝えてください		看護計画 #2 術後合併症の予防 異常の早期発見に努めます		創部の状態がよければ抜糸をします				
検査	術前検査があります 体重測定します					採血があります	採血・レントゲンがあります	採血・レントゲンがあります (必要時)		
安静 度	病棟内は自由です	病棟内は自由です	トイレまでの歩行はできます	術後は、ベッド上安静です	歩行を開始します	看護計画 #4 転倒・転落の危険性 歩く練習をしましょう		看護計画 #6 退院後の生活 に対する不安 退院までにわからないことを一緒に解決 していきましょう		
栄養	食事はできます	朝から手術の場合、夜9時から飲んだり食べたりできません 昼からの手術の場合、朝まで飲水可能です	飲んだり食べたりできません 	お腹が動き始めれば飲水できます	朝から食事が始まり ます 6階のレストランで食事をすることもできます					
清潔	シャワー浴ができます 	シャワー浴ができます	シャワー後、術衣に着替えます		体拭きをします 創部が防水テープになったらシャワー浴ができます	看護計画 #5 セルフケア不足 体拭き、シャワーができないところは手伝います				
排泄				手術室で尿の管を入れる場合があります	尿の管が入っている場合は、状態をみて尿の管を抜きます					
説明 指導	手術の必要物品と弾性ストッキングの説明を行います	手術説明を受け、同意書を提出していただきます(説明日時は看護師へ確認してください)								
観察 ケア	検温します	検温します	検温します	術後は、こまめに検温します	1日4回検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	検温します
リハ ビリ					リハビリが始まります					

©この計画表は一般的なものです。場合によっては、この通り経過しないこともありますのでご了承ください。